

## 部活動単位で取り組む美化活動が生む生徒の自立心

### 協会会長賞 福井県 福井市社中学校

“1部活動1ボランティア”—そんな合言葉を掲げる同校では、部活動単位で地域の様々な活動にボランティアとして積極的に参加し、住民との交流を深めている。年間18回にも及ぶ地域活動の中には、校区内の清掃活動を始め、小学校のビオトープ整備作業や、緑道沿いのイルミネーション制作といった地域の環境美化全般にかかわる取り組みが揃う。

年2回行う清掃活動では、アジサイが道の両側に咲き誇る「あじさいロード」を、野球部員などが住民と協力しながら整備している。空き缶などを回収するだけではなく、アジサイの手入れにも励んでおり、地域からは「中学生が参加してくれることで、手間がかかる作業も短時間で済み、地域活動の活性化につながっている」と感謝の声が挙がる。

また、冬の期間に開催されるイルミネーションは、科学部が制作し会場に設置。点灯式では、放送部が司会進行を務め、住民といっしょに中学生が作った豚汁を来客にふるまう。終了後は科学部がイルミネーションを撤去するなど、中学生が主体的にイベントを動かしている。自分たちの住む地域をきれいにしようと生徒の発案で約6年前、電球を5つ飾った小さなイルミネーションが、熱心な地域住民の協力を得てどんどん成長、現在は8万球が冬の夜空を彩る。今や県外から観賞に訪れるほどの名所に。

このように、中学生が地域に出向いて活動をするためには、学校と地域の円滑な連携体制の構築や情報共有が欠かせない。その学校と地域のパイプ役を務めているのが校区内にある社北公民館だ。主事の田中典子さんは、「4月に学校と地域の諸団体が集まって綿密な年間計画を立てます」と述べ、いかに地域が学校をバックアップできるかがカギだと説明。家庭教育でも学校教育でもない、様々な地域活動を通した学びが、社会に出た時に役に立つようにという地域の期待に応えるように、生徒の自立心が着実に育っている。



#### 福井県福井市社（やしろ）中学校

校長：月田 稔

生徒数：435名（2014年11月末現在）・全16学級

住所：福井県福井市若杉4丁目1402番地

電話：0776-35-8310

アクセス：「福井」駅からタクシーで約15分

写真上：あじさいロードの美化活動に取り組む野球部員、写真上から2番目：小学校のビオトープを整備するサッカー部員、写真上から3番目：生徒主導で進められるイルミネーション、写真下：地域まちづくりのワークショップに参加する生徒達